

ポスター発表

発表時間 奇数番 9月3日(日) 12:00~12:45
偶数番 9月3日(日) 12:45~13:30

果 樹

- P001 リンゴ‘あおり27’の果肉褐変関連特性に関する候補遺伝子*LAR*の発現解析とハプロタイプ分析
○押野秀美¹・田沢純子²・國久美由紀¹・寺上伸吾¹・西谷千佳子¹・初山慶道²・赤田朝子³・山本俊哉¹
(¹農研機構果樹茶部門,²青森産技セリんご研,³青森産技セ弘前地域研)
- P002 アグロバクテリウム法を用いたリンゴのゲノム編集に関する研究
○敦賀圭朗¹・西谷千佳子²・刑部敬史³・刑部祐里子³・平井徳美²・山本俊哉²・和田雅人²・川原田泰之⁴・小森貞男⁴
(¹岩手大院農学研究科,²農研機構果樹茶部門,³徳島大生物資源産業学部,⁴岩手大農学部)
- P003 ‘ふじ’のシュート再分化に培地成分が及ぼす影響
○桜田穂奈美¹・西谷千佳子²・平井徳美²・和田雅人²・山本俊哉²・刑部祐里子³・山形拓⁴・小森貞男⁴
(¹岩手大院農学研究科,²農研機構果樹茶部門,³徳島大生物資源環境学部,⁴岩手大農学部)
- P004 リンゴ薬培養における胚様体形成率の年次変動要因の解明と、胚様体発根の条件の調査
○佐藤優¹・森田泉²・佐々木真人³・佐藤善政²・守谷(田中)友紀⁴・榎悠介⁵・小森貞夫⁵・渡辺学⁶
(¹岩手大院総合科学研究科,²秋田果樹試,³岩手農研セ,⁴農研機構果樹茶部門リンゴ研究拠点,⁵岩手大農学部,⁶岩手大付属農場)
- P005 リンゴ品種、台木、リンゴ属遺伝資源における褐斑病抵抗性の差異
○阿部和幸・森谷茂樹・岩波宏・兼松聡子(農研機構果樹茶部門)
- P006 リンゴ果肉褐変の年次間差および果肉褐変とポリフェノール含量、PPO活性との関係
○金丸京平・小仁所邦彦・泉克明(長野果樹試)
- P007 画像解析を用いたリンゴ果肉褐変のハイスループットな評価法
○清水拓・岡田和馬・森谷茂樹・阿部和幸(農研機構果樹茶部門)
- P008 長期窒素連用試験ほ場におけるリンゴ‘紅玉’の根域土壌での元素の可給度と植物吸収に関する元素間比較
○松岡かおり¹・森塚直樹²・額田光彦³・斎藤祐一^{3,4}・小野勇治³・草場新之助⁵
(¹前・農研機構果樹茶部門,²京都大院農学研究科,³福島農総セ果樹研,⁴福島会津農林事務所喜多方農普,⁵農研機構果樹茶部門)
- P009 ニホンナシの複数育種集団を利用した、ゲノムワイド関連解析とゲノミックセレクションの予測精度評価
○南川舞¹・寺上伸吾²・高田教臣²・齋藤寿広²・小野木章雄¹・鐘ヶ江弘美¹・林武司³・山本俊哉²・岩田洋佳¹
(¹東京大院農学生命科学研究科,²農研機構果樹茶部門,³農研機構中央農研)
- P010 ニホンナシ‘豊水’の一年生枝におけるガンマ線感受性
○井上栄一(茨城大農学部)
- P011 ニホンナシ自家和合性品種における結実性の品種間差異
○千代恵佑¹・松本辰也²・堀内千鶴子¹・根津潔²(¹新潟農業大学校,²新潟園研セ)
- P012 低温発芽性を有するナシ花粉の選抜
○竹村圭弘¹・栃本啓輔¹・稲本俊彦²・田村文男¹(¹鳥取大農学部,²鳥取大院持続性社会創生科学研究科)
- P013 ニホンナシの施設栽培における「眠り症」とビニル被覆時期および休眠の関係について
○富永晃好¹・渡邊辰彦²(¹静岡大農学部,²福岡農試)
- P014 ニホンナシ産地における発芽不良の発生実態と気象条件の関連
○貝原洋平・高須陽介(佐賀西松浦普セ)
- P015 秋季の窒素施肥がニホンナシ‘幸水’花芽の自発休眠および耐凍性に及ぼす影響
○阪本大輔・伊東明子・井上博道・草場新之助・杉浦俊彦(農研機構果樹茶部門)
- P016 鹿児島県における露地栽培ニホンナシ‘幸水’の発芽不良と秋冬季の気温との関係
坂上陽美¹・藤川和博²・木崎賢哉¹・川田原智之²・阪本大輔³・松島健一¹・東明弘⁴
(¹鹿児島農総セ果樹,²鹿児島農政部,³農研機構果樹茶部門,⁴鹿児島農総セ)
- P017 ナシ自家和合性品種‘なるみ’における除芽が結実と作業時間に及ぼす影響
○松本辰也・根津潔(新潟園研セ)

- P018 官能評価・機器分析によるニホンナシおよびイワテヤマナシの果実香気評価
○布山郁恵¹・斎藤寿広²・金沢功³・藤井美穂¹・山本俊哉²・片山寛則⁴
(¹ 神戸大院農学研究科, ² 農研機構果樹茶部門, ³ 吉備国大地域創成農学部, ⁴ 神戸大農附属食資源センター)
- P019 ‘ゴールド二十世紀’ と ‘Alexandrine Douillard’ の果実生育期におけるリグニン含量および組成の解析
○章魯閔¹・上高原浩²・大迫敬義¹・村山秀樹³・板井章浩¹
(¹ 京都府立大院生命環境科学研究科, ² 京都大院農学研究科, ³ 山形大農学部)
- P020 セイヨウナシジョイント V 字樹形栽培システムにおける側枝発生位置がその後の生育に及ぼす影響
○根津潔・松本辰也 (新潟農総研園研セ)
- P021 ブドウ新品種 ‘甲斐ベリー 3’
○小林和司¹・雨宮秀仁¹・山下浩輝²・両角彦彦²・塩谷諭史¹ (¹ 山梨果樹試, ² 山梨県東農務)
- P022 口之島 (トカラ列島) に自生する野生ブドウ・リュウキュウガネブの分布について
○望岡亮介¹・塩崎修志²・山下裕之³ (¹ 香川大農学部, ² 大阪府大院生命環境科学研究科, ³ 山梨大生命環境学部)
- P023 In vitro proliferation of 3x gapes for chromosome doubling to restore their fertility
○Zaland, Wasimullah¹・若菜章²・酒井かおり²・水ノ江雄輝²・梶原康平³
(¹ 九州大生物資源環境科学府, ² 九州大院農学研究科, ³ 九州大農学部)
- P024 日本原産野生ブドウ, リュウキュウガネブを利用した四季なり性栽培ブドウ育成に関する研究
○山下裕之 (山梨大生命環境学部)
- P025 Cold Hardiness according to the defoliation on ‘Campbell Early’ Grape
○Nam, JongChul (Fruit Research Division, National Institute of Horticultural & Herbal Science)
- P026 醸造用ブドウ用新規省力化垣根栽培法, 高分岐栽培の確立
○内藤光・新館優輔・榎真一・鈴木俊二 (山梨大ワイン研セ)
- P027 画像処理ソフト「ImageJ」を用いたブドウの葉面積指数の推定
○濱田美智雄・白石美樹夫・朝隈英昭 (福岡農林総試)
- P028 RNA シーケンス解析による甲州ブドウの特性解明
○榎真一¹・田中啓介²・浜口悠²・有田佳世¹・山口千穂¹・服部智輝¹・三神允周¹・藤澤弘幸³・鈴木俊二¹
(¹ 山梨大ワイン研セ, ² 東京農業大生物資源ゲノム解析セ, ³ 東京農業大農学部)
- P029 ブドウ新品種 ‘涼香’ の機能性成分の評価
○白石美樹夫・四宮亮・千々和浩幸 (福岡農林総試)
- P030 醸造用ブドウにおける不飽和脂肪酸の解析
○有田佳世・鈴木俊二 (山梨大ワイン研セ)
- P031 モモ新品種 ‘さくひめ’
八重垣英明¹・末貞佑子¹・○澤村豊¹・土師岳¹・安達栄介²・山根崇嘉¹・山口正己³
(¹ 農研機構果樹茶部門, ² 山形県庁, ³ 東京農大)
- P032 生育前期のみ加温したハウス栽培における少低温要求性モモ ‘KU-PP1’ の生育様相と果実品質
○木村汐里・片岡郁雄・別府賢治 (香川大農学部)
- P033 低温要求量の少ない黄肉モモ品種 ‘KU-PP2’ の少加温栽培
○別府賢治・木村汐里・片岡郁雄 (香川大農学部)
- P034 ‘ひだ国府紅しだれ’ 台木を用いたモモ ‘清水白桃’ の成木までの生育, 収量, 果実品質
○荒木有朋¹・藤井雄一郎¹・片沼慶介³・樋野友之¹・宮本善秋²
(¹ 岡山農総セ農研, ² 岐阜中山間農研, ³ 元岡山農総セ農研)
- P035 着果部位がモモ ‘川中島白桃’ の水浸状果肉褐変症発生に及ぼす影響
○有田慎・和中学 (和歌山果樹試かき・もも研)
- P036 異なる品種・熟度におけるモモ果実の発散・内生香気について
○藤田紗織¹・八重垣英明²・瀬古澤由彦³・菅谷純子³
(¹ 筑波大院生命環境科学研究科, ² 農研機構果樹茶部門, ³ 筑波大生命環境系)
- P037 海上輸送による東南アジアへのモモ輸出に向けた鮮度保持技術
○手塚誉裕・加藤治・望月孝一 (山梨果樹試)
- P038 ニホンズモモ交雑育種において選抜水準を超える成熟期を持つ子の出現率の推定
○新谷勝広¹・雨宮秀仁¹・三宅正則¹・太田佳宏¹・佐藤明子²・竹腰優³・奈島賢児⁴・山田昌彦⁴
(¹ 山梨果樹試, ² 山梨県東農務, ³ 専門学校山梨農業大学校, ⁴ 日本大生物資源学部)
- P039 ニホンズモモ ‘貴陽’ における放射線照射花粉の受粉が種子形成と果実品質に及ぼす影響
○周藤美希¹・八幡昌紀²・宮澤俊義¹・成瀬博規¹・増田幸直¹・富永晃好²・向井啓雄² (¹ 静岡大技術部, ² 静岡大農学部)

- P040 スモモ類の花粉の発芽特性と品種間差異
○田村文男¹・栃本啓輔¹・稲本俊彦²・島田智人³・竹村圭弘¹
(¹鳥取大農学部,²鳥取大院持続性社会創生科学研究科,³埼玉農技研セ)
- P041 スモモ「ソルダム」「サマーエンジェル」「貴陽」の開花後日数が結実率に及ぼす影響
○萩原栄揮・富田晃・池田博彦(山梨果樹試)
- P042 ウメ黒星病抵抗性に関与する QTL の同定に向けた形質評価
○沼口孝司^{1,2}・北村祐人¹・石川亮²・石井尊生²(¹和歌山果樹試うめ研,²神戸大院農学研究科)
- P043 黒星病抵抗性ウメ「星高」の育成および減農薬栽培の可能性の評価
○北村祐人¹・武田知明^{1,4}・沼口孝司^{1,2}・土田靖久¹・根来圭一^{1,5}・林恭平^{1,5}・岩本和也^{3,5}・菱池政志^{1,6}・中一晃^{1,4}・島津康^{1,7}(¹和歌山果樹試うめ研,²神戸大院農学研究科,³和歌山農試暖地園セ,⁴和歌山果樹試,⁵和歌山農林水産部,⁶和歌山農試,⁷和歌山果樹試かき・もも研)
- P044 カキ新品種「ねおスイート」
○新川猛¹・鈴木哲也¹・尾関健²・杉浦真由¹(¹岐阜農技セ,²岐阜県農業経営課)
- P045 台木の違いがカキ「甲州百目」の幼苗接ぎ木苗の着果と生育に及ぼす影響
○杉村輝彦¹・辻本誠幸²・林良考²・上田直也¹・市川胤記¹(¹奈良農研セ,²奈良県庁)
- P046 カキわい性台木「MKR1」の挿し木におけるかん水方法、IBA 濃度および用土の検討
Hejazi, Ziaurrahman¹・石村修司²・本勝千歳²・○鉄村琢哉²(¹宮崎大院農学研究科,²宮崎大農学部)
- P047 中間台木「MKR1」がカキ「富有」の初期圃場成長に及ぼす影響
○石村修司・内田大晴・船木昭吾・瀧田隆志・本勝千歳・鉄村琢哉(宮崎大農学部)
- P048 ジョイント V 字トレリス樹形におけるカキ「早秋」および「富有」の樹体生育および収量
○朝隈英昭・白石美樹夫・濱田美智雄・千々和浩幸(福岡農林総試)
- P049 カキの簡易な樹形改造法の開発(第4報)最適な樹形形成時期
○熊本昌平(和歌山果樹試かき・もも研)
- P050 カキ「平核無」における処理時期別の貼り付け式樹上脱渋法
○山崎安津¹・薬師寺博¹・岩本一²・杉浦裕義¹(¹農研機構果樹茶部門,²第一包装(株))
- P051 カキ「蜂屋」における果実の Cs-137 濃度に及ぼす土壤中 Cs-137 の存在深度の影響
○高田大輔^{1,2}・小林奈通子²・安永円理子²・田野井慶太郎²
(¹福島大農学系教育研究組織設置準備室,²東京大院農学生命科学研究科)
- P052 摘葉およびヘタ片除去処理がカキ果実の放射性セシウム濃度に及ぼす影響
○堀井幸江^{1,2}・草場新之助¹・関澤春仁³・八戸真弓⁴・桑名篤³・濱松潮香⁴・松波寿弥²・村上敏文^{2,5}(¹農研機構果樹茶部門,²農研機構東北農研,³福島農総セ,⁴農研機構食品部門,⁵農研機構西日本農研)
- P053 マタタビ属植物の低樹高開花性に関する研究
○安澤沙織¹(¹九州大院生物資源環境科学府)
- P054 着果程度、遮光および積算温度がキウイフルーツ「甘うい」の果実の成熟と品質に及ぼす影響
○横田安由美¹・栗原実²(¹福岡農林総試,²福岡農林水産政策課)
- P055 カンキツ粒子線照射変異体の育成と接ぎ木による増殖
○松山知樹^{1,3}・下川卓志²・北村尚²・戎崎俊一¹・和田智之³・八幡昌紀⁴(¹理研・計算宇宙物理,²放医研,³理研・光子量子,⁴静岡大農学部)
- P056 ウンシュウミカン後代における雄性不稔性連鎖マーカーの開発
○後藤新悟¹・吉岡照高¹・太田智¹・喜多正幸²・濱田宏子¹・清水徳朗¹(¹農研機構果樹茶部門,²農研機構西日本農研)
- P057 Chloroplast DNA variation in Indonesian *Citrus* accessions and close relatives as demonstrated by CAPS analysis
○Dewi, Prita Sari¹・若菜章²・水ノ江雄輝²・Sasongko, Kevin Prasetyo¹
(¹ジェンデラルスディルマン大,²九州大院農学研究科)
- P058 Estimation of parthenocarpic ability with precocious flowering seedlings in *Citrus*
○周曉慧¹・若菜章²・酒井かおり²・水ノ江雄輝²・梶原康平³
(¹九州大院生物資源環境科学府,²九州大院農学研究科,³九州大農学部)
- P059 SSR マーカーによる半数体ブンタンの遺伝子型解析
○西川奈奈¹・末吉乃梨子¹・八幡昌紀²・清水徳朗³・國武久登¹・平野智也¹
(¹宮崎大農学部,²静岡大農学部附属地域フィールド科学教育研究センター,³農研機構果樹茶部門)
- P060 カンキツ果実形質および果皮障害の QTL 解析
○今井篤^{1,3}・林武司^{2,3}(¹農研機構果樹茶部門,²農研機構次世代作物開発セ,³筑波大院生命環境科学)
- P061 The degree of *in vivo* adventitious bud formation from decapitated epicotyl in *Citrus*
○Le Minh, Ly¹・若菜章²・酒井かおり²・水ノ江雄輝²(¹九州大院生物資源環境科学府,²九州大院農学研究科)

- P062 γ 線照射した四倍体の花粉の受粉がブンタン類の種子形成と果実品質に及ぼす影響
○渡邊桐瑚¹・八幡昌紀¹・周藤美希²・宮澤俊義²・成瀬博規²・増田幸直²・富永晃好¹・向井啓雄¹
(¹ 静岡大農学部, ² 静岡大技術部)
- P063 「みえ紀南1号」の樹体水分制御によるペーテクリプトキサンチン含有量の増加効果 (第1報)
○湊英也¹・須崎徳高¹・杉浦実²・市ノ木山浩道³・根角博久⁴
(¹ 三重農研紀南果樹研究室, ² 農研機構果樹茶部門, ³ 元三重農研紀南果樹研究室, ⁴ 農研機構九州沖縄農研)
- P064 異なる土壌量による根域制限栽培がビワの樹体生育に及ぼす影響
○葛木康徳・佐藤三郎 (千葉農林総研セ暖地園研)
- P065 宮城県で栽培されているイチジク在来種の品種同定
大坂正明・柴田昌人・○板橋建 (宮城農園総研)
- P066 果実外観が良好で栽培性に優れるピタヤ (ドラゴンフルーツ) 新品種候補 ‘名護3号’
○島尻庸平¹・伊地良太郎^{1,3}・謝花治^{1,4}・玉城聡^{1,5}・松村まさと¹・棚原直哉^{1,4}・加藤智子^{2,6}
(¹ 沖縄農研セ名護, ² 沖縄農研セ石垣, ³ 沖縄農業大学校, ⁴ 沖縄農研セ, ⁵ 中部農改普セ, ⁶ 沖縄中央卸売市場)
- P067 パパイア (*Carica papaya* L.) における軟X線照射花粉の受粉で得られた未熟胚培養による未受精胚由来カルの作出
○砂川春樹 (琉球大農学部)
- P068 CPPU処理がレイシ‘黒葉’の花序成長へ与える影響
○大迫祐太郎^{1,2}・林書妍²・山根久代¹・陳柏安³・田尾龍太郎¹
(¹ 京都大院農学研究科, ² 台湾大園芸景観学部, ³ 台湾農工研)
- P069 中晩生マンゴー ‘Valencia Pride’ の採り頃・食べ頃
○松村まさと¹・島尻庸平¹・與儀喜代政²・玉城聡³・前田剛希²・広瀬直人²・安次富由乃⁴・尾上佑子⁵
(¹ 沖縄農研セ名護支所, ² 沖縄農研セ, ³ 沖縄中部農改普セ, ⁴ 沖縄南部農改普セ, ⁵ 退職)

野 菜

- P070 生物多様性条約名古屋議定書が日本で効力を発生しました
○山本昭夫 (農研機構遺伝資源セ)
- P071 種子繁殖型品種‘よつぼし’の本圃直接定植法における本圃での窒素中断処理が収穫開始時期及び収量に及ぼす影響
○戸谷孝・丹羽千紘・森利樹 (三重農研)
- P072 寒冷地における種子繁殖型イチゴ品種‘よつぼし’の本圃直接定植法の最適定植時期の検討
○鈴木朋代・太田祐樹・有馬宏 (岩手農研セ)
- P073 イチゴ栽培における育苗の省力化体系の検討
○近藤俊文・菊井裕人 (岐阜農技セ)
- P074 岩手県沿岸部の被災地域における木質ハウスを利用したイチゴの周年栽培 (第4報)
○太田祐樹¹・熊谷秀明²・鈴木朋代¹・藤尾拓也¹・山崎浩道³・有馬宏¹
(¹ 岩手農研セ, ² 木楽創研 (株), ³ 農研機構東北農研セ)
- P075 寒冷地でのイチゴ四季成り性品種の夏秋どり栽培におけるクラウン温度制御が生育、収量に及ぼす影響
○山崎浩道 (農研機構東北農研)
- P076 四季成り性イチゴ‘すずあかね’の夏秋期栽培はハンモック式栽培槽の培地冷却で増収する
○中野裕一郎¹・中島正明¹・浦田貴子¹・大坪竜太²・石橋哲也¹ (¹ 佐賀上場営農セ, ² 佐城農改普セ)
- P077 イチゴ品種の頂果房出蕾時期に及ぼす初秋季の長日処理の影響
○今村仁・壇和弘・日高功太・高山智光・沖村誠 (農研機構九州沖縄農研)
- P078 イチゴ促成栽培における日射量減少時のLED補光が生育と収量に及ぼす影響
○後藤直子¹・本間由紀子¹・菅野亘¹・岩崎泰永²・鈴木廣志³・米田正³・彦坂晶子⁴・石神靖弘⁴・後藤英司⁴
(¹ (株) GRA, ² 農研機構野菜花き部門, ³ 昭和電工 (株), ⁴ 千葉大院園芸学研究科)
- P079 イチゴ底面給水式高設栽培における貯水槽加温が生育及び収量へ与える効果
○千葉彩香 (岩手農研セ)
- P080 pH低下速度によるCO₂濃度の推定
○佐々木達也・切岩祥和・鈴木克己 (静岡大農学部)
- P081 イチゴ高設栽培における栽植密度の違いが作業時間と収量に及ぼす影響
○本間由紀子¹・後藤直子¹・菅野亘¹・遊佐真奈美¹・岩崎泰永² (¹ (株) GRA, ² 農研機構野菜花き部門)
- P082 イチゴ果実における外生オーキシシン処理がメジャーアレルゲンFra aの発現に及ぼす影響
○石橋美咲・吉川博記・宇野雄一 (神戸大院農学研究科)
- P083 促成イチゴ栽培における心止まり株の発生におよぼす定植苗のクラウン部の全窒素率の影響
高山詩織・○吉田千恵 (宮城農園総研)

- P084 養液濃度の違いがイチゴ（すずあかね）の個体成長と C/N 比に及ぼす影響
○菅野圭一・東出忠桐・岩崎泰永（農研機構野菜花き研究部門）
- P085 厳寒期を中心とするイチゴ’ 女峰’ の肥大不良果発生様相
○吉田裕一^{1,3}・金城朱理¹・瀬角美穂²・田中義之¹・安場健一郎¹・後藤丹十郎¹
（¹ 岡山大環境生命科学研究科, ² 岡山大農学部, ³（有）のぞみふぁーむ）
- P086 病原菌接種によるイチゴうどんこ病の抵抗性評価法
○宇都俊介¹・佐伯由美¹・奥幸一郎¹・末吉孝行¹・小賦幸一²・下村克己¹（¹ 福岡農林総試, ² 福岡農林水産部）
- P087 イチゴ栽培における花粉媒介昆虫ヒロズキンバエの羽化と太陽の直射光との関係
○山崎敬亮¹・西本登志²・佐藤卓也³・吉田裕一⁴・金森健一⁵・村上健二¹・生駒泰基¹
（¹ 農研機構西日本農研, ² 奈良農研セ, ³（株）ジャパンマゴットカンパニー, ⁴ 岡山大院環境生命科学研究科, ⁵ 島根農技セ）
- P088 イチゴの受粉用ヒロズキンバエに対する薬剤の影響
○東井君枝¹・西本登志¹・根本明季²・佐藤卓也³
（¹ 奈良農研セ, ² なら食と農の魅力創造国際大学校, ³（株）ジャパンマゴットカンパニー）
- P089 EDTA 法により採取した浸出液中のスクロースおよびグルコースの分解に及ぼす要因の解析
○山中良祐¹・和田光生²（¹ 農研機構西日本農研, ² 大阪府立大院生命環境科学研究科）
- P090 イチゴ果実の傷害果発生加速試験による電気伝導度を活用した傷み評価法の検討
○曽根一純・遠藤みのり・藤田敏郎（農研機構九州沖縄農研）
- P091 加工および調理用の赤系トマトにおける一挙収穫向き品種の選定と摘心処理位置の検討
○溝田鈴¹・染谷美和²・北條怜子¹・渡邊巧³・五木田良作⁴・元木悟²
（¹ 明治大院農学研究科, ² 明治大農学部, ³ 光食品（株）, ⁴ 谷口農場（株））
- P092 異なる原料由来の有機質肥料で栽培したトマトの機能性成分含量および抗酸化活性
○圖師一文¹・横山桃子¹・平田絵理香¹・東崎千草²・岸下友美²・道辻純一郎²（¹ 宮崎大農学部, ² 南国興産（株））
- P093 ソバージュ栽培および主枝 1 本仕立て栽培における群落の物質生産の特徴
○堀部友香¹・岩崎泰永²・高橋賢人¹・山永祥子¹・永田寛¹・吉田泰³・藤尾拓也³・元木悟¹
（¹ 明治大農学部, ² 農研機構野菜花き研究部門, ³ 岩手農研セ）
- P094 ミニトマトのソバージュ栽培における摘心による収量および着果高さの影響
○吉田泰¹・藤尾拓也¹・松浦拓也¹・田代勇樹¹・元木悟²・堀部友香²・松永邦則³・川村浩美¹
（¹ 岩手農研セ, ² 明治大農学部, ³ パイオニアエコサイエンス（株））
- P095 トマトの 7 段および 4 段栽培での NaCl の添加期間の違いによる生育の比較
○後藤千彩音¹・岩崎泰永²・伊藤瑞穂³・菊地郁⁴
（¹ イオンアグリ創造（株）, ² 農研機構野菜花き研究部門, ³（株）GRA, ⁴ 宮城大食産業学部）
- P096 高糖度ミニトマトの促成長期栽培における加温部位が植物体近傍の温湿度、果実品質および収量に及ぼす影響
○川西孝秀・紺谷均・伊藤吉成（和歌山農試暖地園芸セ）
- P097 トマト低段密植栽培における LED 群落内補光の時期が収量に及ぼす影響
○高橋正明¹・小池修¹・山根弘陽²・菅野亘²・岩崎泰永³（¹ 宮城農園研, ²（株）GRA, ³ 農研機構野菜花き研）
- P098 トマト水泡症発生に伴う葉のクチクラ層の変化
○小澤千秋（静岡大）
- P099 光透過型有機薄膜太陽電池の温室への設置が抑制栽培のトマト生産に及ぼす影響
○間合絵里¹・滝澤理仁¹・中崎鉄也¹・土井元章²・北島宣¹（¹ 京都大院農学研究科附属農場, ² 京都大院農学研究科）
- P100 施設トマトの生育調査データによる生育予測手法の検討
○藤尾拓也¹・太田祐樹¹・有馬宏¹・安場健一郎²・渡邊勝吉³・谷口浩之³・安東赫⁴・川村浩美¹
（¹ 岩手農研セ, ² 岡山大農学部, ³ 富士通（株）, ⁴ 農研機構野菜花き部門）
- P101 夜間の施設内 CO2 濃度変化を利用した換気回数自動計算ソフトウェアの開発
○安場健一郎¹・藤尾拓也²・渡邊勝吉³・多根知周¹・山田竜也⁴・吉田裕一¹・後藤丹十郎¹・田中義行¹
（¹ 岡山大院環境生命科学研究科, ² 岩手県農業研究セ, ³（株）富士通, ⁴ 岡山大農学部）
- P102 カリウム追肥と接ぎ木処理が高リコペン中玉トマトの収量および品質に与える影響
○趙 鉄軍¹・中野 明正¹・栗原 弘樹¹・上田 浩史¹・三添 英朗²・富永 直樹³
（¹ 農研機構野菜花き部門, ²（株）堀場製作所, ³ タキイ種苗（株））
- P103 トマト独立ポット耕における強勢台木 ‘アーノルド’ の使用が収量に及ぼす影響について
加藤優・小田桃子・前田健・勝山直樹・新川猛（岐阜農技セ）
- P104 トマトにおける葉内デンプン含量を指標とした生育評価
○鈴木大地¹・渡辺真千子²・切岩祥和²・鈴木克己²（¹ 静岡大院総合科学技術研究科, ² 静岡大農学部）

- P105 岩手県大槌町におけるシイタケ廃菌床を利用したクッキングトマト栽培（第4報）
○加藤一幾¹・立澤文見²・吉田泰³・川村浩美³・小玉智⁴・戸塚悠介⁵・雑賀正人⁵・中谷 清⁵
（¹東北大院農学研究科,²岩手大農学部,³岩手農研セ,⁴(株)キセキ東北,⁵井関農機(株)）
- P106 無機養分施与量がトマト小葉基部の葉柄組織からのダイレクトシュートの発生に及ぼす影響
○孫順・伊達修一・寺林敏（京都府大院生命環境科学研究科）
- P107 レーザーマイクロダイセクション・マイクロアレイ法によるトマト高温肥大不良果発生に関連する遺伝子の網羅的探索
○長菅香織¹・諏訪部主太²・高橋宏和³・矢野加奈子¹・上野広樹¹・松尾哲¹・今西俊介¹
（¹農研機構野菜花き部門,²三重大院生物資源学研究科,³名古屋大院生命農学研究科）
- P108 ナスを種子親およびナス細胞質置換系統を花粉親として作出した後代の花粉稔性
○妹川知史・渡辺久修・辻田有紀・岩吉真輝・一色司郎（佐賀大農学部）
- P109 パプリカ果実の肥大と種子数との関係
○浜本浩・岩崎泰永（農研機構野菜花き部門）
- P110 アザミウマ4種を用いたトウガラシ退緑ウイルスの媒介性評価
○千秋祐也¹・久保田健嗣¹・宇杉富雄¹・富高保弘²・櫻井民人¹（¹農研機構中央農研,²農研機構九冲農研）
- P111 染色体倍加による香川県伝統トウガラシ‘香川本鷹’の改良
○原あかり・奥田延幸・高村武二郎（香川大農学部）
- P112 四倍体ロコトウガラシの作出と自家授粉での着果率
○市川愛菜¹・宮島郁夫²（¹九州大院生物資源環境科学府,²九州大熱研セ）
- P113 滋賀県在来甘トウガラシ品種‘杉谷とうがらし’の未熟および成熟果における品質の季節変動
○山田繁樹・久保加織・森太郎（滋賀大院教育学研究科）
- P114 水稲育苗用ハウスにおける簡易隔離床栽培によるパプリカの養液栽培
○松浦拓也¹・古野伸典²・藤尾拓也¹・吉田泰¹・田代勇樹¹・川村浩美¹（¹岩手農研セ,²山形庄内農技普課産地研）
- P115 キュウリ摘心栽培における生育診断
○壹岐怜子・野崎克弘（宮崎総農試）
- P116 3次元形状計測センサ（キネクト）を活用した施設果菜類の受光体勢評価
斉藤岳士¹・梅田大樹²・○岩崎泰永¹・高橋正明³（¹農研機構野菜花き部門,²日本大生物資源科学部,³宮城農園総研）
- P117 メロンにおけるヒルネット発生に関する組織学的観察
劉泓鏢^{1,2}・○葛谷真輝¹・堀井学¹・八城和敏¹（¹茨城農総セ生物工学研,²水稲生産技術研）
- P118 メロンにおける画像解析によるヒルネットの数値的評価法の検討
劉泓鏢^{1,2}・○大寺宇織¹・葛谷真輝¹・八城和敏¹（¹茨城農総セ生物工学研,²水稲生産技術研）
- P119 焼酎粕濃縮液施用後に太陽熱土壌消毒を行う宮崎方式陽熱プラス技術によるメロンつる割病・黒点根腐れ病への発病抑制効果検討
○野崎克弘¹・早日陸則²・上田重英³・櫛間義幸⁴・横山明敏⁵（¹宮崎総農試,²宮崎県東臼杵農林振興局,
³宮崎県農業経営支援課,⁴宮崎県病害虫防除・肥料検査センター,⁵JA 宮崎経済連）
- P120 ニホンカボチャ‘シマカボチャ’とセイヨウカボチャ‘栗坊’、‘つるなしやっこ’の交配後代におけるカロテノイド色素
○渡辺慶一・佐藤宗輔・平良千菜・水野真二・上吉原祐亮・立石亮（日本大生物資源科学部）
- P121 カボチャの加工歩留まりと果実形質との関係
○嘉見大助・室崇人・杉山慶太（農研機構北農研）
- P122 貯蔵中の西洋カボチャの糖代謝解析 1. 果実のオリゴ糖含量とデンプン合成能力の関係について
○吉田みどり・嘉見大助・杉山慶太（農研機構北農研）
- P123 Morphological and ecological characteristics of potol (*Trichosanthes dioica*) accessions collected from Bangladesh
○Hassan, Jahidul¹・宮島郁夫²（¹九州大院生物資源環境科学府,²九州大熱研セ）
- P124 アスパラガスの栽培法の違いが若茎の収量および品質に及ぼす影響
○加藤綾夏¹・今井峻平²・田口巧¹・唐天利²・津田溪子²・前田知美¹・田中修平¹・元木悟¹
（¹明治大農学部,²明治大院農学研究科）
- P125 さくら色アスパラガスの長期採り栽培の改良法
○甲村浩之（県立広島大生命環境学部）
- P126 濃緑色葉ネギの高温に対する特性
○藤井宏栄¹・日高輝雄¹・西田美沙子¹・執行正義²・三小田崇³
（¹山口農林総技セ,²山口大院創成科学研究科,³中原採種場(株)）
- P127 岩手県のタマネギ春まき作型に適する全自動移植機向け良質苗生産技術の開発（第2報）被覆肥料の添加量が苗質および収量に及ぼす影響
○横田啓・福田拓斗・荻内謙吾（岩手県北農研）

- P128 タマネギ春まき作型における育苗時のオゾン水処理が生育に及ぼす影響
○菅原慎太郎¹・大西克利²・山崎篤³・立澤文見⁴・加藤一幾⁵
(¹岩手大院農学研究科,²アール・ビー・コントロールズ(株),³農研機構東北農研,⁴岩手大農学部,⁵東北大院農学研究科)
- P129 植付深さと越冬時の被覆処理が秋まきタマネギの翌春の生育・収量に及ぼす影響
○濱野恵(農研機構東北農研)
- P130 重粘土転換畑でのタマネギ秋播き移植栽培において黒ポリマルチが地温・土壌水分および生育に及ぼす影響
○細野達夫・池田順一・関正裕(農研機構中央農研)
- P131 日本の気候に適した熱帯香辛野菜シャロットの品種育成にむけて
○樋口誠人¹・Ariyanti Nur, Aeni²・金貞希¹・執行正義^{1,2}(¹山口大院創成科学研究科,²鳥取大院連合農学研究科)
- P132 ブロッコリー‘スティックセニョール’における摘心時の除去節数の違いが収量および形態に及ぼす影響
○肌野宝星¹・加藤万穂²・柘植一希²・元木悟¹(¹明治大農学部,²明治大院農学研究科)
- P133 褐色森林土畑における牛ふん堆肥30年連用が土壌理化学性とブロッコリー生育に及ぼす影響
○瀧典明・吉田千恵・佐藤志保里・千葉直樹(宮城農園研)
- P134 パープルスブラウティングブロッコリーの出蕾所要日数および形態特性における品種比較
○加藤万穂¹・肌野宝星²・柘植一希¹・元木悟²(¹明治大院農学研究科,²明治大農学部)
- P135 水耕栽培における培養液のATP濃度とpHの変化
○羽原裕也¹・霧村雅昭²(¹宮崎大院農学研究科,²宮崎大農学部)
- P136 宮崎県東臼杵郡美郷町西郷立石の地域作物‘イラカブ’の形態
○堤省一朗(宮崎総農試菜草セ)
- P137 量的培養液管理法を用いて育てたハツカダイコンの成長に及ぼす培養液濃度と栽培時期の影響
○鈴木茂敏・石黒駿(名城大農学部)
- P138 北海道での冬季栽培におけるリーフレタスおよびこまつなの内部成分および活性変動
○高濱雅幹¹・大坪雅史²・清水健志²・鳥海滋²・植野玲一郎³・宗形信也³・尾崎洋人¹・中住晴彦¹
(¹北海道道南農試,²函館地域産業振興財団,³北海道花・野菜技セ)
- P139 人工光リーフレタス栽培における有機質肥料活用技術の開発(第3報)地上部への窒素移行形態の解析
○種村竜太¹・大竹憲邦²・安藤晃規³・篠原信⁴
(¹新潟農総研園研セ,²新潟大農学部,³京都大院農学研究科,⁴農研機構野菜花き部門)
- P140 長野県におけるレタス根腐病耐病性品種の一般特性評価
○小松和彦¹・石山佳幸¹・山口秀和²・清水時哉²・山下亨¹(¹長野野菜花き試佐久支場,²長野野菜花き試)
- P141 pH降下型肥料の種類がレタスビッグベイン病の発病と収量に及ぼす影響
○中野伸一¹・河井孝文¹・村上和秀¹・小林尚司¹・西口真嗣²・岩本豊²
(¹兵庫農技総セ淡路農技セ,²兵庫農技総セ農技セ)
- P142 ホウレンソウ‘雪美菜02’を用いた秋まき寒締め栽培におけるルテイン含量
○尾形和磨・鹿野弘・高野岩雄(宮城農園研)
- P143 夏のホウレンソウの生育に対する慣行の遮光資材と新規遮熱ネット資材の比較
○村上健二¹・山崎敬亮¹・吉田祐子²・生駒泰基¹・福岡信之³・能任信介⁴
(¹農研機構西日本農研,²農研機構野菜花き部門,³石川県立大生物資源環境学部,⁴(株)能任七)
- P144 岩手県の在来野菜の特性
○金澤俊成¹・高橋守²(¹岩手大教育学部,²二戸農改普セ)
- P145 ヤマトトウキ(*Angelica acutiloba* Kitagawa)における葉の夏秋収穫が根重と希エタノールエキス含量に及ぼす影響
○米田健一・浅尾浩史(奈良農研開発セ)
- P146 低コストで実施可能な食用サボテンの簡易水耕栽培
堀部貴紀・近藤宏紀・岩ヶ谷陽平・○山田邦夫(中部大応用生物学部)
- P147 試験管培養におけるジネンジョの生育およびムカゴ形成に及ぼす光質と照射時期の影響
○居城幸夫・加納万里安(宇都宮大農学部附属農場)
- P148 植物ホルモン処理がオタネニンジン種子の芽切りに及ぼす影響
○新藤聡^{1,2}・黒沼尊紀¹・安藤匡哉¹・池上文雄¹・渡辺均¹(¹千葉大環境健康フィールド科セ,²千葉大院園芸学研究科)
- P149 レンコン培養物の効率的な増殖のための培地条件の検討
○堀井学・八城和敏(茨城生工研)
- P150 Expression and functional analyses of *FaTFLI-1/FaFTI* in cultivated strawberry
○Khoem, Koembuoy・太田垣駿吾・白武勝裕・松本省吾(名古屋大院生命農学研究科)
- P151 栽培イチゴ *FaFT3* の発現、機能解析
○長谷川史織・太田垣駿吾・白武勝裕・松本省吾(名古屋大院生命農学研究科)

- P152 四季成り性イチゴ「なつあかり」における開花不良現象の原因探求～品種判別および季性連鎖マーカーを用いた DNA 分析～
○本城正憲¹・濱野恵¹・塚崎光¹・伊藤篤史²・町田創³・加藤一幾⁴・松嶋卯月⁵・岡田益己⁵
(¹ 農研機構東北農研,² 青森県産技農総研,³ 青森県産技野菜研,⁴ 東北大院農,⁵ 岩手大)
- P153 サリチル酸処理がトマトの全身獲得抵抗性を増強する関連遺伝子の発現解析
○徐会連・聶勝軍・徐啓聡・車樹剛 (自然農法国際研究開発セ)
- P154 トマト系統 IL8-3 における尻腐れ果発生抑制とカルシウム輸送関連遺伝子の発現
渋谷知暉・池田裕樹・西山学・○金山喜則 (東北大院農学研究科)
- P155 SSR マーカーによるノビルの遺伝的多様性
原田健太郎・中島勝志・嘉村茂宏・石丸幹二・大島一里・○福田伸二 (佐賀大農)
- P156 RAD-seq 解析によるタマネギ連鎖地図の構築
○塚崎光¹・藤戸聡史²・本城正憲¹・室崇人³・田中静幸⁴・若生忠幸^{1,2}・永野惇⁵
(¹ 農研機構東北農研,² 農研機構野菜花き部門,³ 農研機構北農研,⁴ 北海道北見農試,⁵ 龍谷大農学部)
- P157 自然農法で育土途中の土壌微生物の多様性の解析
○徐啓聡¹・廖健利²・徐会連¹・千嶋英明¹ (¹ 自然農法国際研究開発セ,² 上海交通大)
- P158 レタス LsDREB1A のレギュロンの解析
○宇野雄一¹・山田晃紀¹・田山醇¹・関功介² (¹ 神戸大院農学研究科,² 長野野菜花き試)

花 き

- P159 キク挿し穂の光貯蔵技術の実用化検証
○川村通 (島根農業セ)
- P160 本葉 2 対展開したトルコギキョウ ‘レイナホワイト’ 苗に対する 2 週間の温度が定植後の生育に及ぼす影響
○福島啓吾^{1,2}・梶原真二¹・石倉聡¹・時安美奈¹・後藤丹十郎²・福田直子³
(¹ 広島総研農技セ,² 岡山大院環境生命科学研究科,³ 農研機構野菜花き部門)
- P161 間欠冷蔵処理によるデルフィニウム・エレータム系の早期抽苔防止と切り花形質の向上
○後藤丹十郎・福安美和・田中義行・安場健一郎・吉田裕一 (岡山大院環境生命科学研究科)
- P162 ファレノプシスの生育・開花および暗期 CO₂ 吸収速度に及ぼす湿度の影響
○熊崎忠¹・二村幹雄²・南明希²・山内高弘¹ (¹ 豊橋技科大,² 愛知農総試)
- P163 NFT 水耕栽培における養液温度がトルコギキョウの春開花作型の生育開花に及ぼす影響
○福田直子・牛尾亜由子 (農研機構野菜花き部門)
- P164 寒冷地における冬季の EOD-heating 処理がスプレーカーネーションの開花、収量および切り花品質に及ぼす影響
○佐々木厚¹・武井まゆ美²・津田花愛¹・山口義昭¹ (¹ 宮城農園総研,² 宮城農業大学校)
- P165 オーニソガラム・シルソイデスにおける球根の冷蔵と休眠打破処理が開花に及ぼす影響
○吉川佳祐・松原晋・神田啓臣・吉田康徳 (秋田県立大生物資源科学部)
- P166 高温下における暗期の短時間降温処理がカーネーションの花芽発達に及ぼす影響
○東浦優^{1,2}・山中正仁^{2,3} (¹ 兵庫農技総セ淡路,² 神戸大院農学研究科,³ 兵庫農技総セ農技)
- P167 竹材を培養土として活用した花き鉢物の提案
○札埜高志^{1,2}・高橋啓太¹・豊田正博^{1,2}・金子みどり^{1,2}・城山豊^{1,2}
(¹ 兵庫県大院緑環境景観マネジメント研究科,² 兵庫県立淡路景観園芸学校)
- P168 多層断熱資材の利用が温室環境、省エネ効果およびガーベラの生育に与える影響
○梅田さつき (静岡農林技研)
- P169 観賞花卉によるファイトレメディエーションの試み
○米田俊¹・堀部貴紀²・山田邦夫² (¹ 中部大院応用生物科学研究科,² 中部大応用生物学部)
- P170 屋上緑化シバ地における窒素動態
○黒沼尊紀¹・任倩玉²・安藤匡哉¹・新藤聡¹・渡辺均¹ (¹ 千葉大環境健康フィールド科セ,² 千葉大院園芸学研究科)
- P171 数種の花に対するキシログルカン由来オリゴ糖の開花促進効果
○平野雅也¹・上吉原裕亮²・水野真二²・渡辺慶一^{1,2}・佐藤茂³・立石亮^{1,2}
(¹ 日本大院生物資源科学研究科,² 日本大生物資源科学部,³ 日本大生物資源科学部)
- P172 芳香性バラ切り花品種で発生する奇形花における花卉の部位別の糖類の変化
○金枝怜¹・半田高² (¹ 明治大院農学研究科,² 明治大農学部)
- P173 切り花への糖処理による葉害の原因解明
○三田薫・山田邦夫 (中部大応用生物学部)
- P174 低温および水温による鱗茎長期貯蔵がダイヤモンドリリー (*Nerine sarniensis*) の開花に及ぼす影響
○池田佳織¹・横山直樹²・長嶋豊之¹・石井義久¹・新藤聡¹・渡辺均¹ (¹ 千葉大環境健康フィールド科セ,² 横山園芸)

- P175 EOD と LED を利用したミニバラ・ペゴニア生産の省エネ暖房技術の開発
○坂井田彩野・粥川壮優・加藤克彦（岐阜県庁）
- P176 静岡県内で栽培されるマーガレット 苗から検出された主要な病原ウイルス・ウィロイド
○柳澤広宣¹・勝岡弘幸²・大藤泰雄¹・松下陽介³
（¹ 農研機構中央農研, ² 静岡農林研伊豆農研セ, ³ 農研機構野菜花き部門）
- P177 ラナンキュラスおよびキンポウゲ属雑草におけるウイルス感染調査
○神川典子¹・松下陽介²・大田哲史¹・黒木修一¹（¹ 宮崎総農試, ² 農研機構野菜花き部門）
- P178 トルコギキョウ 4 品種におけるチップバーン発生率の品種間差
○渡邊勇暁¹・黒沼尊紀²・安藤匡哉²・新藤聡²・渡辺均²（¹ 千葉大園芸学部, ² 千葉大環境健康フィールド科セ）
- P179 花茎発生時 GA 処理および発蕾後 BA 処理がファレノプシスの開花に及ぼす影響
○二村幹雄・南明希・山口徳之（愛知農総試）
- P180 ヒメツルニチニチソウ（*Vinca minor*）の花色と花色素について
○立澤文見¹・谷川奈津²（¹ 岩手大農学部, ² 農研機構野菜花き部門）
- P181 *Calibrachoa* 園芸品種における花色と花冠表皮細胞内の色素分布
○井上輝¹・新藤聡^{1,2}・黒沼尊紀²・安藤匡哉²・渡辺均²（¹ 千葉大院園芸学研究科, ² 千葉大環境健康フィールド科セ）
- P182 自家和合性キクタニギクの早生化
○西辻彩香・多田早織・鳴海貴子・深井誠一（香川大農学部）
- P183 *Anthocyanidin synthase* (ANS) 遺伝子の多型がトルコギキョウ花弁のアントシアニン色素の蓄積に及ぼす影響
○高取由佳^{1,3}・清水圭一²・橋本文雄²（¹ 佐賀農試研セ, ² 鹿児島大農学部, ³ 佐賀杵島農改普セ）
- P184 近年のトルコギキョウ品種にみられる新奇な花冠形質の遺伝について
○安永智希¹・加藤文俊¹・鯨島理沙¹・田代桃子¹・江上大貴¹・清水圭一¹・高取由佳^{2,3}・草留大陸⁴・橋本文雄¹
（¹ 鹿児島大農, ² 佐賀農試研セ, ³ 佐賀杵島農改普セ, ⁴ (株) えん）
- P185 Cryopreservation of *Habenaria radiata* seed by aluminium cryo-plates vitrification method
○Sinumporn, Punpaka・鳴海貴子・深井誠一（香川大農学部）
- P186 カーネーション系統 806-46b の日持ち性の QTL 解析
○八木雅史¹・白澤健太²・磯部祥子²・棚瀬幸司¹・山口博康¹（¹ 農研機構野菜花き部門, ² かずさ DNA 研）
- P187 キク矮化ウィロイド抵抗性小ギク品種の F1 世代への抵抗性遺伝様式
○柳田悠輔¹・小林智彦²・久保田早紀¹・渡邊香¹・千木良昭宏¹・仲照史³・松下陽介⁴
（¹ 群馬農技セ, ² 群馬西部農業事務所, ³ 奈良農研セ, ⁴ 農研機構野菜花き部門）
- P188 シバザクラ及びクサキョウチクトウ栽培品種の自家不和合性
○井上結里奈・三吉一光・國分尚（千葉大院園芸学研究科）
- P189 茨城県内におけるキク矮化ウィロイド (CSVd) 抵抗性小ギク品種の探索
○喜多見一・平井弓子・市毛秀則（茨城農総セ生工研）
- P190 葉緑体 SSR マーカーを用いた伊豆半島のヤマユリ、ササユリ、それら交雑種イズユリと伊豆諸島のサクユリの遺伝的多様性解析
○山本将¹・山際豊²・稲葉善太郎²・菊地哲理¹・半田高³
（¹ 明治大院農学研究科, ² 静岡農林研伊豆農研セ, ³ 明治大農学部）
- P191 薬用植物キキョウの無菌増殖およびプレート法による超低温保存
○松本敏一¹・吉松嘉代²・河野徳昭²・河原信夫²・山本伸一³・田中大介³・牧慎也⁴・新野孝男⁵
（¹ 島根大生物資源科学部, ² 医薬健康研薬植セ筑波, ³ 生物研, ⁴ 長岡技大, ⁵ 筑波大生命環境系）
- P192 瀬戸内海地域におけるヤブツバキ自生集団の花器形質および葉形態
○水ノ江雄輝¹・竹内菜恵²・宮島郁夫³・高村武二郎⁴・尾崎行生¹
（¹ 九州大院農学研究科, ² 九州大農学部, ³ 九州大熱研セ, ⁴ 香川大農学部）
- P193 ガクアジサイ野生集団の形態における多様性解析
○山本裕和¹・宮下将昇²・船橋咲子²・小川宗哲²・山本将¹・半田高²（¹ 明治大院農学研究科, ² 明治大農学部）
- P194 ナデシコ属植物へのリンゴ小球形潜在ウイルス (ALSV) ベクターの接種方法の検討
○棚瀬幸司¹・松下陽介¹・吉川信幸²（¹ 農研機構野菜花き部門, ² 岩手大）
- P195 ストックにおける形質転換法の検討
○河合健太郎¹・中塚貴司²（¹ 静岡大院総合科学技術研究科, ² 静岡大農学部）
- P196 常緑性ツツジと落葉性キレンゲツツジとの亜属間交配で得られた実生の黄色花卉退色化要因の解明（第 6 報）常緑性ツツジ種花卉内における CCD4 遺伝子の発現量の比較
○嬉野健次・高良浩也（琉球大農学部）
- P197 ラン科植物サギソウにおける緑花変異は E クラス遺伝子の挿入変異によって引き起こされる
○三苦舞・菅野明（東北大院生命科学研究科）

- P198 カロテノイド代謝関連遺伝子の発現に伴う *Calibrachoa pygmaea* の花色変化
村岡巧¹・○安藤匡哉²・黒沼尊紀²・新藤聡²・渡辺均² (¹千葉大院園芸学研究科,²千葉大環境健康フィールド科セ)
- P199 トルコギキョウ早晩性に関する研究
○川勝恭子 (農研機構野菜花き部門)
- P200 秋田県能代市在来種「檜山茶」の挿し木苗の育苗
○神田啓臣¹・畠山博樹¹・榮田馨織¹・佐々木郁子¹・今西弘幸¹・児玉清広²
(¹秋田県立大生物資源科学部,²能代市役所)
- P201 カタクリ (*Erythronium japonicum*) のりん茎付属部を用いた増殖・栽培効率化の試み
○本多和茂¹・荒矢寿峰¹・佐藤風汰¹・瀧下真由子¹・熊谷泉¹・前田智雄¹・勝川健三²・石川幸男³
(¹弘前大農学生命,²弘前大教育,³弘前大白神自環研)
- P202 カーネーション鉢花と切り花における老化特性の比較
○近藤万里子¹・中島拓²・渋谷健市¹・市村一雄¹ (¹農研機構野菜花き部門,²千葉農林総研セ)
- P203 ガーベラ切り花で弁反り現象が発生する要因
○中村勇喜¹・中塚貴司¹・外岡慎² (¹静岡大院総合科学技術研究科,²静岡農林技研)

利 用

- P204 波長変換を目的とした無機蛍光体の農業への利用 (第一報): 農 PO シートへの導入
○石垣雅^{1,2}・岩見峻平²・葛川和樹³・宮崎裕介²・大観光徳³・西原英治⁴・岸本真幸⁵・大倉央⁶
(¹鳥取大院連合農学研究科,²鳥取大工学部,³鳥取大院工学研究科,⁴鳥取大農学部,⁵鳥取園試,⁶メルク (株))
- P205 クリ品種「ぼろたん」の製造方法の違いが甘露煮の品質に及ぼす影響
○鶴永陽子¹・安木健人²・高橋哲也³ (¹島根大教育学部,²島根大院生物資源科学研究科,³島根大人間科学部)
- P206 クリ品種「ぼろたん」の貯蔵方法の違いが甘露煮の品質に及ぼす影響と市販品との比較
○安木健人¹・高橋哲也²・鶴永陽子^{1,3} (¹島根大院生物資源科学研究科,²島根大人間科学部,³島根大教育学部)
- P207 干し上げ時の光条件の違いが白干し梅の品質に及ぼす影響
○大江孝明・城村徳明・土田靖久 (和歌山果樹試うめ研)
- P208 The effect of temperature on flavonoid accumulation in citrus juice sacs *in vitro*
○Witchulada, Yungyuen^{1,2}・Gang, Ma¹・Lancui, Zhang¹・Kazuki, Yamawaki¹・Masaki, Yahata¹・Satoshi, Ohta³・Terutaka, Yoshioka³・Masaya, Kato¹ (¹Department of Biological and Environmental Sciences, Faculty of Agriculture, Shizuoka University,² The United Graduate School of Agricultural Science, Gifu University,³ NARO Institute of Fruit Tree Science)
- P209 ウンシュウミカンの培養砂じょうにおけるカロテノイド代謝に及ぼす青色 LED による光照射の影響
○二村実里・丸山美咲・馬剛・張嵐翠・八幡昌紀・山脇和樹・加藤雅也 (静岡大院総合科学技術研究科)
- P210 ウンシュウミカンの培養砂じょうおよび果実におけるカロテノイド代謝に及ぼすオーキシン処理の影響
○古屋拓真¹・馬剛^{1,2}・張嵐翠^{1,2}・八幡昌紀^{1,2}・山脇和樹^{1,2}・松本光³・加藤雅也^{1,2}
(¹静岡大院総合科学技術研究科,²静岡大農学部,³農研機構果樹茶部門)
- P211 トマト果実の肉質評価方法の検討
○聖代橋史佳^{1,4}・澤田幸尚²・上西愛子¹・曽我綾香¹・吉田誠¹・上吉原裕亮³・立石亮^{2,3}
(¹神奈川農技セ,²日本大院生物資源科学研究科,³日本大生物資源科学部,⁴神奈川農政課)
- P212 短時間高温処理がピーマン果実の低温障害発生に及ぼす影響
遠藤春奈・田中潤・○今堀義洋 (大阪府大院生命環境科学研究科)
- P213 収穫後の近赤外光照射がシシトウおよびミョウガの機能性成分に及ぼす影響
○野村朋江・政岡由紀・宮崎清宏 (高知農技セ)
- P214 数種バジルの総ポリフェノール量と抗酸化能
○野口有里紗 (東京農大農学部)
- P215 レンコンにおけるポリフェノール含有量および抗酸化活性の部位による差異
○規井榛香¹・戸村真理¹・篠原啓子²・堀井学³・藤井智教¹・大路凌平¹・荘司啓志¹・井上栄一¹
(¹茨城大農学部,²徳島農総技支援セ農産園芸研究課,³茨城農総セ生工研)
- P216 キクイモにおける収穫時期の違いによる塊茎中イヌリンの変化
○丸田沙織¹・有馬進²・柘植圭介³・安田みどり⁴・長根寿陽²・松本雄一²
(¹佐賀大院農学研究科,²佐賀大農学部,³佐賀県工技セ,⁴西九州大健康栄養学部)
- P217 和歌山県特産果実類の抗酸化能評価
○野中亜優美¹・根来圭一^{1*} (¹和歌山工技セ,* 和歌山農林水産部)
- P218 リンゴ幼果および成熟果のポリフェノール濃度と抗酸化作用
粕谷佳那¹・○長田恭一¹・松本和浩^{2,3} (¹明治大農学部,²静岡大農学部,³弘前大農学生命科学部)